

創立 1980年10月8日



# ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁1番30号 ポピア南海3階302号

Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番

URL : <https://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : [snrc@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:snrc@jasmine.ocn.ne.jp)

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 南海グリル 天兆閣別館 4階「ローズ」 Tel:(072)222-0131 番 (代表)

ガバナー(第2640地区) : 藤井秀香

ガバナー事務所 URL : <http://rid2640g.com/fujii/>

E-mail : [fujii@rid2640g.com](mailto:fujii@rid2640g.com)

会長: 山中喜八郎 幹事: 塩見 守 広報委員長: 坂田兼則 編集者: 坂田兼則

四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

## 本日の例会

2021年3月5日(金)第1910回

卓話 「社会奉仕フォーラム」

卓話者 池永隆昭社会奉仕委員長

今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」  
「バースデーソング」

お客様紹介・出席報告・

会長の時間・委員会報告・

幹事報告・SAA報告

○会員・奥様誕生祝い(3月度)

北側一雄会員

北村はる奈様 吉村佐代子様

藤永 華恵様

○結婚記念祝い(3月度)

藤永 誉会員 澤井久和会員



## 前回の例会

2021年2月26日(金)第1909回

卓話 「私が日本で体験した事」

卓話者 ジョン シェルトン 様

紹介者 綿谷伸一国際奉仕副委員長

今週の歌 「四つのテスト」  
「ともしび」

お客様紹介・出席報告・

会長の時間・委員会報告・

幹事報告・SAA報告

○ロータリー財団表彰

メジャードナー レベル3・・・濱口 正義 会員

<2月26日(金)の出席報告>	
会員数	33名
出席会員	22名
欠席会員	11名
ゲスト	1名
ビジター	0名

## 次回の例会

2021年3月12日(金)第1911回

卓話 「私の仕事」

卓話者 鶴 啓之 会員



2020-21年度 国際ロータリーのテーマ

「ロータリーは機会の扉を開く」

国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク (ドイツ・ヘルツォークトウム・ラウエンブルク・メルンRC)

ロータリーは機会の扉を開く

## 卓 話

### 「私が日本で体験した事」

ジョン シェルトン 様

紹介者 綿谷伸一国際奉仕副委員長



私は沖縄生まれのアメリカ育ち、母は沖縄の人で父はアメリカ人の海兵隊でした。4歳の時に家族3人で渡米し、父の仕事の関係でアメリカのあちらこちらに住みました。渡米して日本人に対して特に意識はしていませんでしたが、小学校3年生の時の起こった出来事によって日本人について考えるようになりました。

当時はアメリカのオクラホマ州という田舎で暮らしていました。周りの子はみんな金髪、青い目で、私とは見た目が全く違っていました。ある日、学校の食堂で家から持ってきた弁当の袋から大好きなおにぎりを取り出し普通に食べ始めると、隣に座っていた男の子が、「転校生がなんか変な物を食べている！」と食堂に響き渡るような大声で言ったので一斉にみんなの目がこちらを向きました。私は恥ずかしくて食べずにそのまま袋に直しました。その日、家に帰るとすぐ母に「僕は日本人じゃないから二度とおにぎりを作らないで！」と怒りました。その日から私は半分日本人である事を隠しながら、自分でも認めたくありませんでした。

しかし、中学校3年生の時にその気持ちが変わるある事故に遭いました。友達3人で学校から自転車でかなりのスピードを出して帰っている時に、私が先頭で後ろを振り返りながら喋っていたので、前に停まっていた路上駐車の人に気が付かず、ぶつかってしまい車にけっこうな傷を付けてしまいました。

咄嗟に「すみません！」と謝ると車の中から出てきた人はこう言いました。「車の事はどうでもいい。あなたは大丈夫ですか？」と。。

その言葉に私は感動しました。「自分の大切な物より相手の体の事を心配してくれる人がいるんだ」と思い、顔を見るとその人は日本人でした。

その時から日本人や日本に対する興味が湧いてきて、自分も半分日本人である事を認め始めました。それがきっかけとなり日本語を勉強し、もつと日本を知りたいと平成元年に来日しました。

それ以来日本で色々な経験をしましたが、平成24年度から28年度に民間人校長として経験したエピソードについてお話しします。

着任してすぐに教頭と教務主任に学校の現状について説明されました。その中で出てきたのは6年生のTくんの事でした。

小さい時からネグレクトされ、大変な環境の中で生活していました。その為、コミュニケーション能力が低く、乱暴な喋り方でした。

始業式当日の朝、校門で子ども達と挨拶を交わしていると、階段の下から「お前誰やねん？」と大きな声が。。その方向を見ると、ごっつい体の目つきの悪い男の子が立っていました。「あ、この子が教頭の言っていたTくんだな。」とすぐに分かりました。

「私は新しい校長のシェルトンです。よろしくね！」と言うと「知らんし、ハゲ！」とそれがTくんとの出会いでした。

ここでTくんとの2つの思い出エピソードをお話しします。

#### Tくんの話 ①

6年のお別れ遠足はUSJでした。子ども達は班行動で自由にUSJを回るが、Tくんは同じ年齢の子とコミュニケーションが取れない為、1人でうろろうろしていました。彼は何をするか分からないので、私は距離を空けて後ろをついて行きました。私が後ろについているのがばれたので、彼は「ついてくんな！ハゲ！」と周りに聞こえるような大声で。。とても恥ずかしかったが、私は間隔を空けて彼の後ろを歩き続けました。

「あっち行け！」と何回も言っていました。彼は時々後ろを気にしながら歩いていると分かりました。「ああ、本当は来て欲しいけど、その気持ちをどう伝えればいいの分からないんだな。」と思いました。私が間隔を空けすぎるとTくんの歩くスピードはゆっくりになります。チラチラ後

## 会長の時間

会長代理 木畑 清

ろの私を気にしていたので「一緒に行こうか？」と声を掛けました。

「ジュラシックパークに乗ったことある？」と T くんが聞きました。

「ないですね。」とちょっと嘘をつきました。

「あんまり、面白くないけど、先生は乗ったことないので、一緒に乗ろう。」と T くんから誘ってくれました。

その日はずっと 2 人きりで USJ を楽しみました。数日後、校長室の扉がドン！と開き、T くんが丸まった一枚の紙を手渡ししてくれました。それを読むと「ジュラシックパークは楽しかったね。ありがとう。」と書いてありました。

### T くんの話 ②

T くんは教室にいてもする事がないのでよく校長室に「ハゲ！」と言って入って来ます。

ある冬の日、扉をドン！と開けて「おい！何してねん、ハゲ」と。。あのごっつい体で私の膝の上に座ってきました。私は何気なく T くんを背中をさすり、「勉強頑張ってる？」と聞くと「うるせえ、ボケ」

「そんな言葉を使うなら私は仕事に戻るよ。」

「わかった。うるせえな。」

しばらくすると、とても優しい声で、「校長先生、もう一回あれをやって。」

私はびっくりした。まずあんな優しい声で喋る T くんは初めてでした。そして、私の事を「校長先生」で呼ぶのも。

「あれをやってってなんのこと？」

「さっきの温かいやつ。」

「これ？」もう一回背中をさすり始めた。

その静かな雰囲気は 30 秒もありませんでしたが、その短い時間で 2 人の心は繋がっていました。

彼は急に立ち上がって「じゃあね、ハゲ！」と言って校長室を去って行きました。

私は彼の後ろ姿を見ながらこう思いました。

「家庭で愛されている子は勉強するために学校に来ている。そうでない子は愛されに学校に来ている。」

そして、私は人生で初めて思いました。「ああ、ハゲててよかった。」



〈戦国史〉

1591 年（天正 19）2 月 28 日、千利休は秀吉の命で、京都葎屋町の聚楽屋敷で切腹した。理由は諸説あるが、政治家 秀吉と芸術家 利休の衝突は不可避だったといえる。

利休は秀吉から 3,000 石を与えられている臣下だが、茶の湯においては師匠である。しかも不幸なことに、秀吉は茶の湯が根っから好きで、利休の天才を理解できた。秀吉政権の発展期には秀吉の「政事」と利休の「茶事」は、お互いが相乗的に権威化、荘厳化し合って有効だった。秀吉政権の「内々の儀は利休、公儀の事は秀長が処理」といわれていた秀吉の弟秀長がこの年一月に病死したことが、利休の政治的失脚を早めた。そのうえ茶の湯において秀吉が金張りの「黄金の茶室」を誇りにしたのに対して、利休はスサ（藁宵）のあらわな（粗壁）のわずか二畳の「妙喜庵待庵」を創造した。秀吉は利休の「詫び茶」が理解できただけに、対立は決定的になって秀吉は大徳寺山門の桜上に利休の木像が置かれていたのを理由に 2 月 13 日に蟄居を命じた。秀吉はわびを入れると思っていたが、利休にそんな考えは毛頭なく、ついに切腹まで進んでしまった。利休の首は秀吉のもとに運ばれたが、「首実検に及ばず」と見ずに、一条戻橋に磔はりつけにされていた利休木像の足下に踏みつけられる形で置かれた。この後、秀吉政権で政務を担当するのは石田三成ら奉行衆に移っていった。

## SAA 報告

池田茂雄会員 本日は私の誕生日。満 85 歳です。これからも元気で 1 日 1 日を大切にしながら頑張ります。

塩見 守会員 ジョン シェルトン様ようこそ堺北 RC へお越しくございました。卓話楽しみにしております。

嶽盛和三会員 ジョンさん、卓話楽しみにしております。20 日～25 日議会があり東京出張でした。

中田 学会員 ジョン シェルトン様、本日の卓話楽しみにしています。

永富久紀会員 ジョン シェルトン様本日の卓話楽しみにしています。

(50 音順)

合計 13,000 円

◆ 米山特別寄付・・・濱口正義会員



ロータリー財団表彰  
メジャードナー③  
濱口正義会員

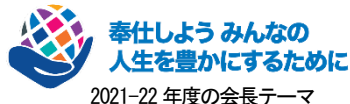
## RI 会長エレクトが 2021-22 年度の会長テーマを発表



シェカール・メータ 2021-22 年度 RI 会長

カルカッタ-マハナガル・ロータリークラブ (インド、西ベンガル州)

人のために世話をし、奉仕することが最良の生き方。なぜなら、その経験を通じて誰かの人生だけでなく、自分の人生を豊かにできるのだから……。国際ロータリーの次期会長であるシェカール・メータ氏はこう述べ、奉仕プロジェクトへの参加を会員に呼びかけました。



2021-22 年度の会長テーマ

ロータリーでの奉仕プロジェクトへの参加を通じて自身が人間として成長したことに触れたメータ氏は、その経験を通じてほかの人のニーズに目を向けるようになったと述べました。クラブ入会後まもなく、メ

ータ氏はインドの僻村を支援するプロジェクトに参加しました。

そこで村人たちの状況を目にしたことで、奉仕への決意が固まりました。「同胞たちが抱える苦境を真に理解しました」とメータ氏は語ります。

その後も、子どもへの義肢の寄贈、家庭への安全な水と衛生設備の提供、地域の医療施設の改善など、数々の取り組みに参加しました。

「ロータリーが私の心に火をつけました。自分の身の回りを越えたところに目を向け、人類全体を考えるようになりました」とメータ氏。「奉仕が私の生き方となったのです。多くの方々と同じように、“奉仕とは、自分がこの地上に占める空間に対して支払う家賃である”という信条を持つようになりました」メータ氏は、次期ガバナーに対し、次年度に自らが模範となって導き、測定可能・持続可能なインパクトをもたらす奉仕プロジェクトへの会員の参加意欲を引きだすよう呼びかけました。また、各クラブが「ロータリー奉仕デー」を実施することを求めました。

「ガバナーとしての役目が終わるとき、皆さんは、ご自身のリーダーシップ、ご自身がロータリアンとローターアクターに与えたインスピレーションのおかげで、会員による奉仕を通じて世界が前よりもよくなったと感じるはずですよ」

### 多様性と会員基盤の向上に焦点を当てる

メータ氏は、2021-22 年度には会員が女子のエンパワメントに力を注ぎ、教育、リソース、奉仕、機会など、未来の女性リーダーの成功に必要な手段を与えてほしいと述べました。その上で、多様性、公平さ、開放性に対するロータリーの信念を会員が活動の指針とすることが大切であると語りました。

「世界各地で女子は多くの問題に直面しており、リーダーである皆さんは、こうした女子が抱える問題にロータリーが取り組み、それを和らげるように導くことができます」

奉仕を通じて大きなインパクトをもたらすには、ロータリーの会員基盤を広げる必要がある、とメータ氏。全世界の会員数は、過去 20 年間、約 120 万人のまま横ばいです。このため、2022 年 7 月 1 日までに 130 万人に増やすことを目指して地区で率先して活動するよう、次期ガバナーに呼びかけました。メータ氏の「Each One, Bring One」(みんなが一人を入会させよう) は、今後 17 カ月間、全会員がロータリーに一人を入会させることを求めるイニシアチブです。

会員基盤を広げながら、ポリオ根絶活動、新型コロナウイルスとの闘い、地域社会への奉仕を続けていくのは野心的な目標であることを認めた上で、「だからこそ皆さんの意欲が駆り立てられるでしょう」とメータ氏。「挑戦に立ち向かうのがロータリアンだからです」